

第3・4学年 複式国語科学習指導案

日 時 平成16年9月29日(水) 5校時
 場 所 浮島小学校3・4年教室
 児 童 3年 男3名 女3名 計6名
 4年 男4名 女0名 計4名
 指導者 藤 原 暁 未

1 単元名

3年 二 動物と人間のかかわりを調べよう	4年 二 わたしたちの体について調べよう
----------------------	----------------------

2 教材名

3年 動物とくらす パンフレットを作ろう	4年 体を守る仕組み これが『わたし』です
-------------------------	--------------------------

3 単元について

第3学年及び4学年の「読むこと」の目標は「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。また、「書くこと」の目標は、「相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる。」となっている。

<p>本単元の教材「動物とくらす」は、「動物と人間のかかわりに興味を持ち、事例に注意しながら文章を正しく読むこと。」「動物と人間のかかわりについて本を読んで調べ、わかったことをパンフレットにまとめること。」をねらいとした単元である。</p> <p>教材「動物とくらす」は、動物と人との相互作用についての説明文である。本教材は、「話題提示－問題提示－例示－まとめ」で構成されている。「話題提示」では、これまでの動物とのかかわりについて述べた後、動物たちが人間を元気にする力を持っているとあり、興味を持たせ、どのようにして人間を元気にするのでしょうかと「問題提示」している。「例示」では、2つの「たとえば」で例示された内容の違いを明確にし、説明している。「まとめ」では、家庭や学校など、読者にとって身近な例を挙げて意味づけをし、最後に、これまでの自分を含む人間はどうだったのか、これから動物とどうかわっていかねばならないのかといった読</p>	<p>本単元の教材「体を守る仕組み」は、「自分の体について興味を持ち、段落相互の関係を考えながら文章を正しく読むこと。」「体について疑問に思うことを本で調べ、調べたことや自分の考えをまとめて書くこと。」をねらいとした単元である。</p> <p>教材「体を守る仕組み」は、病気の原因となる微生物から自分の体を守るために、私達人間に備わっている仕組みについてわかりやすく述べられている説明文である。本教材は、「話題提示－説明－話題についてのまとめ」という大きく3つのまとまりからなり、典型的な説明文の構成をとっている。「話題提示」では、病気の原因となる微生物の特徴を示し、「説明」では、「微生物を体の中に入れられない仕組み」と「体の中に入り込んできた微生物と戦う仕組み」の2つにわけて事例を挙げ、説明している。「話題についてのまとめ」では、常に自分の体を守るための仕組みが働いていることが述べられ、最後に、読者に対する呼びかけで締めくくられている。文章は簡潔で</p>
---	--

者に対する呼びかけで締めくくられている。本教材では、「ありの行列」で学んだ「段落」という概念をふまえ、文章構成上の「例示」の役割が示されており、今後の書く活動においても生かされる内容となっている。

教材「パンフレットを作ろう」では、「動物とくらす」で筆者の思いに共感したことをもとに、パンフレットで相手・目的意識を明確にし自分の思いを伝えるという活動になっている。このような活動を通して、情報収集や情報発信の力が付くと考える。

3年生は、これまでに、「ありの行列」で、重要語句・中心文・中心段落に着目し、文章を正確に読みとる学習をしたり、自分の考えをまとめたりする学習をしてきた。これらの学習を通して、重要語句を見つけたり中心文を見つけたりすることはできるようになってきている。しかし、それらをふまえて自分の考えを持つまでには至っていない。

そこで本単元を通して、子どもたちには、接続語や重要語句に着目することを意識させたり、説得力を持たせるために文章の構成や読者への呼びかけを行っていることに気付かせたりしたい。さらに、文章を正しく読み取る事にとどまらず、表現活動にも生かせるようにしていきたい。また、筆者の意見を主体的に理解した上で、「自分はこう思う。」という、3年生なりの考えを持たせたい。

わかりやすく、指示語や接続語が効果的に使われており、文と文、段落と段落の関係も比較的とらえやすい作品である。

教材「これが『わたし』です」は、「体を守る仕組み」を読んでわかったことをまとめたり、体の他の仕組みについて本などで調べたりして、今の自分を記録するものである。この学習活動を通して、必要のある材料を集めることや適切な言葉を用いてわかりやすく書き表すことができるようになると思われる。

4年生は、これまでに、「ツバメがすむ町」で文章に即して段落ごとに要点をとらえたり、段落と段落とのつながりや意味のまとまりを考えて小見出しをつけたりしながら、書かれている内容を読み取る学習をしてきた。これらの学習を通して、段落の中心となる語や文に着目し、段落の要点を考えることはできるようになってきている。しかし、段落相互の関係をとらえ、全体の構成をとらえるまでには至っていない。

そこで本単元では、段落相互の關係に着目させ、全体の大まかな構成をとらえさせるようにしたい。そのために、これまでの学習を生かして段落の要点をつかませ、「話題提示」「説明」「課題についてのまとめ」という段落の分類をすることを通して、それらは関連を持って配置されていることに気付かせたい。そしてそのことは、筆者が読者を説得するための工夫であり、それを学ぶことによって、自分が表現することに生かすことができ、効果的な表現ができるという見通しを持たせることによって、次の表現活動への意欲につなげていきたい。

4 単元の指導計画と評価規準

二 動物と人間のかかわりを調べよう 動物とくらす 林 良博	光村図書 3年下 P24～29 主領域 読むこと6時間 授業時数 15時間
-------------------------------------	---

【単元の目標】

「動物とくらす」を読んで、正しく内容を読み取って、自分の考えをまとめる力を身に付ける。
動物と人間のかかわりについて必要な事柄を収集したり選択したりする。

次	時	学習活動	評価規準	具体の評価規準		
				A	B	Cへの支援
1	1	全文を読んで内容のあらましをとらえる。	全文を読んで、どんな内容かを考えている。(発言・ノート)	文章の内容を読み取り、感想を書いている。	文章の内容のだいたいを読み取り、感想を書いている。	動物と人間のかかわりについて興味を持てるよう支援する。
2	2	1・2段落の内容を正しくとらえる。	段落ごとに内容を正しく読み取り、内容をまとめている。(発言・ノート)	接続語や重要語句に気を付けながら、内容をまとめている。また、自分の考えをまとめ、友達との感じ方の違いに気付いている。	接続語や重要語句に気を付けながら、内容をまとめることができる。また、自分の考えをまとめている。	接続語や重要語句を見つけられるよう支援する。
	3	3・4段落の内容を正しくとらえる。	「たとえば」に気を付けながら、犬と楽しく遊びながら、自然に体を動かす練習ができたことについて読み取っている。(ワークシート)	「たとえば」に気を付けながら、内容を正しくまとめ、友達との感じ方の違いについて気付いている。	「たとえば」に気を付けながら、内容をまとめ、友達との感じ方の違いについて気付いている。	「たとえば」に気を付けられるよう支援する。
	4	5・6・7段落の内容を正しくとらえる。 本時	「たとえば」に気を付けながら、動物とのふれあいにより元気になることについて読み取っている。(ワークシート)	「たとえば」に気を付けながら、内容を正しくまとめ、友達との考え方の違いについて気付いている。	「たとえば」に気を付けながら、内容をまとめ、友達との感じ方の違いについて気付いている。	「たとえば」に気を付けられるよう支援する。
	5	8・9段落の内容を正しくとらえる。	筆者の言いたいことを読み取っている。(ノート)	接続語に気を付けながら、筆者の言いたいことについて正しくまとめている。	接続語に気を付けながら、筆者の言いたいことについてまとめている。	筆者の言いたいことについて目を向けさせるよう支援する。

	6	身近なことを例に、わかりやすく発表する。	「なるほどそうだな」と思うことや、自分の体験で動物のおかげだなと思うことを発表する。 「たとえば」を使った二つの話しについて、見ていた人が見ていなかった人に報告するつもりで話す。 (発言・ノート)	本文の叙述に結びつけて感想や体験をわかりやすく話している。 本文の叙述、内容にそった話をわかりやすく話している。	本文の叙述に結びつけて感想や体験を話している。 本文の叙述、内容にあった話ができる。	感想や体験が話せるように、支援する。 発表の組み立てが立てられるように支援する。
3	7	パンフレット作りに意欲を持ち、全体の見通しを持つ。	「動物と人間のくらしパンフレット」作りに意欲を持ち、全体の見通しを持つ。(ワークシート)	動物がどんなところで、どんなふうに人間と関わっているのかについて調べ、パンフレットを作ることに興味を持つ。	パンフレットを作ることに興味を持つ。	パンフレット作りに興味を持てるよう支援する。
	8	目的にあった資料のさがし方やメモの取り方について知る。	目的にあった資料のさがし方やメモの取り方について知る。(観察) 集めた情報から必要な事柄をメモする。(ノート)	図書資料の検索の仕方、取材や手紙など多様な調べ方があることがわかる。 共通課題と自分のテーマについて調べたいことを明確にする。	これまでの学習を生かしながら、図書資料の検索の仕方がわかる。 自分なりに調べたいテーマを明確にする。	図書資料の検索がわかるよう支援する。 自分なりのテーマが見つかるよう支援する。
	9 10 11	メモを生かしながらパンフレットの原稿を作る。	メモを活用しながらパンフレットの原稿を作る。(ワークシート)	自分のメモをもとに相手意識を持ったまとめ方の工夫をする。	自分のメモをもとに相手意識を持ったまとめ方の工夫をする。	自分のメモをもとにまとめられるよう支援する。
	12 13 14	パンフレットを作る。	パンフレットの前書き、目次などを作り、仕上げる。(パンフレット)	相手意識を持ち、それに応じた表紙、目次やページ、配列などを工夫する。	相手意識を持ち、それに応じた表紙、目次やページ、配列などを工夫する。	表紙、配列など工夫できるよう支援する。
4	15	「こそあど言葉」について学習する。	「こそあど言葉」について学習する。(発言・ノート)	「こそあど言葉」を使った短文を作る遊びを工夫する。	「こそあど言葉」を使った短文を作っている。	「こそあど言葉」を使った短文作りができるように支援する。

二 わたしたちの体について調べよう
 体を守る仕組み
 中村 桂子

光村図書 4年下 P 20～25
 主領域 読むこと6時間
 授業時数 14時間

【単元の目標】

体について調べ、段落と段落との関係に気を付けて考えながら読む力を身につける。
 体を守る仕組みについて、辞典などで調べて材料を集め、選択する。

次	時	学習活動	評価規準	具体の評価規準		
				A	B	Cへの支援
1	1	全文を読み、大きく三つのまとまりにわけられることに気付く。	体を守ることに興味を持ち、文章を読もうとしている。(発言)	「体を守る仕組み」の人間の体の不思議さやすばらしさに興味を持ち、進んで読んでいる。	体を守ることに興味を持ち、文章を読んでいる。	体を守ることに興味を持てるよう支援する。
	2		文章を内容によりまとまりにわけている。(ノート)	内容のあらましをとらえ、文章全体を3つのまとまりにわけている。	内容のあらましをとらえ、文章全体を大きなまとまりにわけている。	内容のあらましを確認し、大きなまとまりにわけられるよう支援する。
2	3	まとまりごとに内容を読み取る。	段落ごとの中心となる語や文をとらえ、微生物の特徴を読み取っている。(発言・ノート)	接続語や重要語句を手がかりに、微生物の特徴を自分の体験に結びつけながら読み取っている。	接続語や重要語句を手がかりに、微生物の特徴を読み取っている。	接続語や重要語句に気づくよう支援する。
	4	「何が(皮ふ・なみだ・せん毛)」「どんな役目や働き」をしているかを観点にして内容を読み取る。本時	「何が(皮ふ・なみだ・せん毛)」「どんな役目や働き」をしているかを観点にして内容を読み取っている。(ノート)	「何が(皮ふ・なみだ・せん毛)」「どんな役目や働き」をしているかを観点に、体を守る仕組みの働きを自分の体験と結び付けながら読み取っている。	「何が(皮ふ・なみだ・せん毛)」「どんな役目や働き」をしているかを観点に、体を守る仕組みの働きを読み取っている。	「何が(皮ふ・なみだ・せん毛)」「どんな役目や働き」に気づくよう支援する。
	5	「何が(白血球)」「どんな役目や働き」をしているかを観点にして読み取る。	何が(白血球)」「どんな役目や働き」をしているかを観点にして内容を読み取っている。(ノート)	「何が(白血球)」「どんな役目や働き」をしているかを観点にして、体を守る仕組みの働きを自分の体験に結びつけながら読み取っている。	「何が(白血球)」「どんな役目や働き」をしているかを観点にして、体を守る仕組みの働きを読み取っている。	「何が(白血球)」「どんな役目や働き」に気づくよう支援する。

	6	段落相互の関係を つかみ、文章の 組み立てをまとめ る。	文章がどのよ うな組み立てに なっているのか を確かめる。(発 言・ノート)	接続語の働きが 分かり、段落相互 の関係を考え、文 章全体の組み立て をまとめている。	段落相互の関係 を考え、文章全体 をまとめている。	段落の要点をと らえ、接続語に注 目できるよう支援 する。
3	7 8	もっと知りたい ことや疑問なこと などの課題を作 り、調べる。	調べたい項目 を出し合い、自 分の課題を決め る。(ノート) 図書室で資料 を探し、必要な 部分を書き写 す。(ノート)	調べたい項目を 出し合い、自分の 課題を決めてい る。 図書資料から自 分に必要な情報 を探したり、目的 に応じて必要な メモをしたりす る。	調べたい項目を 出し合い自分の課 題を決めている。 図書資料から自 分に必要な情報 を探したり、目的 に応じて必要な メモをしたりす る。	調べたい項目を 選べるよう支援す る。 自分に必要な情 報が探し出せるよ う支援する。
	9 10 11 12	わかりやすいま とめ方を考え、調 べたことを文章に 書く。	教科書の例を 参考にしてわか りやすいまとめ 方をする。(ノ ート)	教科書以外の表 現方法を知り、好 きな方法を選んで いる。	教科書の例を参 考にしてまとめて いる。	教科書の例を参 考にしながらまと めることができる よう支援する。
4	13 14	「これが、『わ たし』です」作品 発表会をする。	作品展示会をす る。(発表・作 品)	展示や発表の場 を工夫したり、友 達の作品と自分 のとを比較して意 見を述べたりし ている。	友達の作品と自 分のとを比較して 意見を述べてい る。	自分の作品を発 表できるよう支援 する。

5 本時の指導

指導上の留意点 評		学習活動	過程	過程	学習活動	指導上の留意点 評
<p>(1) 目標 接続語や重要語句に気を付け、人間の心によい作用を与える動物について読み取り、自分の体験と結びつけながら自分の考えをまとめることができる。</p> <p>(2) 展開</p>				<p>(1) 目標 接続語や順序を表す言葉などを手がかりとして、段落相互の関係に気を付けながら微生物の侵入を防ぐ体の仕組みについて読み取る。</p> <p>(2) 展開</p>		
<p>・「たとえば」に気を付けながら、どんな例が書いてあるのか読ませる。</p>	<p>1 学習の課題を確かめる。</p> <p>動物たちは、どのように人間を元気にするのか、2つめの例から自分の考えをまとめよう。</p>	う か べ る 5分	う か べ る 5分	<p>1 学習の課題を確かめる。</p> <p>人間は、どのような体の仕組みで、微生物から自分を守るのだろう。</p>	<p>・どんな体の仕組みが説明されているのかに気を付けながら読ませる。</p>	
<p>・ 段落を音読させる。</p>	<p>2 「たとえば」を観点にして、例2では、どんな内容が書かれているのか考えながら読む。</p> <p>(1) 学習段落を音読する。</p>	き づ く 10分	き づ く 5分	<p>2 どんな体の仕組みが説明されているのかについて考えながら読む。</p> <p>(1) 説明されている例を確認する。</p> <p>(2) 学習範囲を音読する。</p>	<p>・ 段落を音読させる。</p>	
<p>・ 読み取ったことを正確にまとめさせる。</p> <p>④ 「たとえば」を観点にして、内容をまとめることができたか。自分の考えも書くことができたか。(ワークシート)</p>	<p>(2) どんな例について書かれているのかを発表する。</p> <p>(3) 自分の体験と結びつけて発表する。</p> <p>3 読み取ったことをワークシートにまとめ、さらに自分の考えも書く。</p>	し ら べ る 2分	し ら べ る 2分	<p>(3) 「何が」「どんな役目や働き」をしているのかを観点にして、段落の内容を読み取る。</p> <p>(4) 一人学びした事を発表し、学び合う。</p> <p>3 指示語に気を付けて、段落をまとめる。</p> <p>4 段落全体をまとめる。</p>	<p>・ 皮ふ・涙・せん毛が「どんな役目や働き」をしているのかという観点で一人学びをさせる。</p> <p>④ 「何が」「どんな役目や働き」をしているのかを観点にして、内容をまとめる事ができたか。(ノート)</p> <p>・ 自分でまとめたものを発表しあい、意見の交流をさせる。</p> <p>・ 段落は、段落をまとめていることをとらえさせる。</p>	
<p>・ まとめたものを発表し、交流させる。</p> <p>④ 友達の考えと自分の考えの違いに気付くことができる。(発表・ワークシート)</p>	<p>4 一人学びしたことを発表し、学び合う。</p>					
<p>・ 友達の意見も参考にしながら、学習のまとめをさせる。</p>	<p>5 本時の学習のまとめをする。</p> <p>(1) 学習したことについて思った事を書く。</p> <p>(2) 発表する。</p>	ま と め め	ま と め め	<p>5 本時の学習のまとめをする。</p> <p>(1) 学習課題についてまとめる。</p> <p>(2) 発表する。</p>	<p>・ 微生物を体の中に入れない仕組みについてまとめさせる。</p> <p>④ 微生物を体の中に入らせない仕組みについてまとめているか。(ノート)</p>	
<p>・ 次時は、筆者の考えの段落を学習することを伝える。</p>	<p>6 次時の学習活動を確かめる。</p>	る 8分	る 8分	<p>6 次時の学習内容を確かめる。</p>	<p>・ 次時は、「微生物と戦う仕組み」について読み取っていくことを伝える。</p>	